

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
岡崎市	葵地区中部	令和3年3月 日	令和3年3月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	75.3ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	62.8ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	50.8ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7.9ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	39.0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
(備考)	

2 対象地区の課題

中心経営体が存在せず、地域の小規模農家により維持されており、担い手が不足している。
小呂町、明大寺町、欠町、六名町については大部分が市街化区域であり、今後宅地化が進行していく。
農地所有者の高齢化が進む中生産緑地の維持管理が必要である。
市街化調整区域を有する小呂地区、箱柳地区においては条件不利地が多く、鳥獣害の被害も多い。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

小呂町、明大寺町、欠町、六名町の令和4年度に予定している特定生産緑地の指定を受ける農地については、必要に応じて都市農地貸借円滑化法を活用する。

小呂町、箱柳町においては地域の農家が維持しているが高齢化しており、今後に向けて不足する担い手について地域外からの農業者を誘導する等の必要がある。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

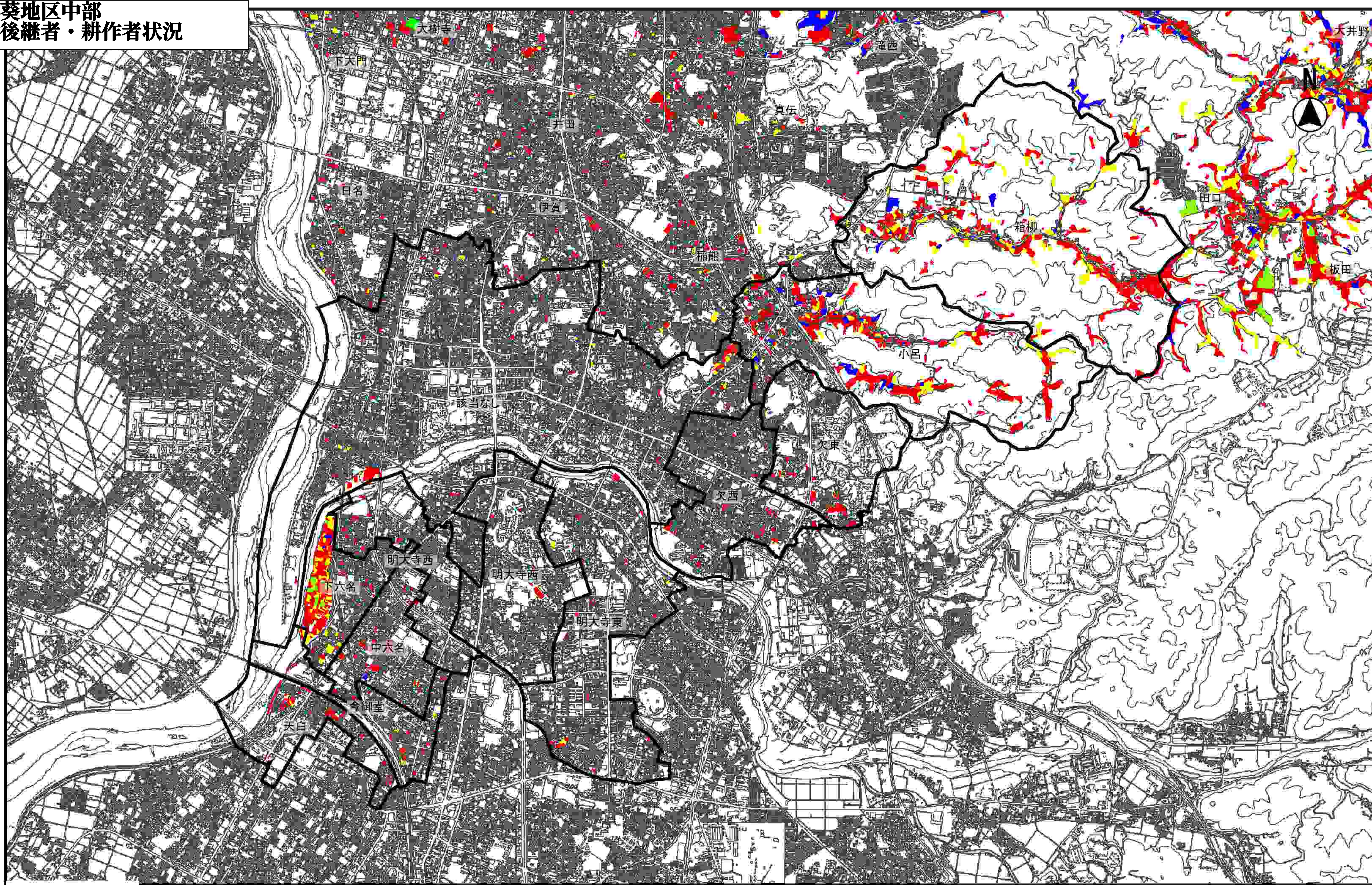
小呂町、箱柳町については特に鳥獣害の被害が多く、対策を進めていく。

全域的に後継者のめどが立たず、農業の採算が合わないと認識されている。営農条件の改善について検討が必要である。

中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	今後の農地の引受の意向			今後の農地の引受の意向			営農範囲
		経営作目	経営面積		経営作目	経営面積		

葵地区中部
後継者・耕作者状況



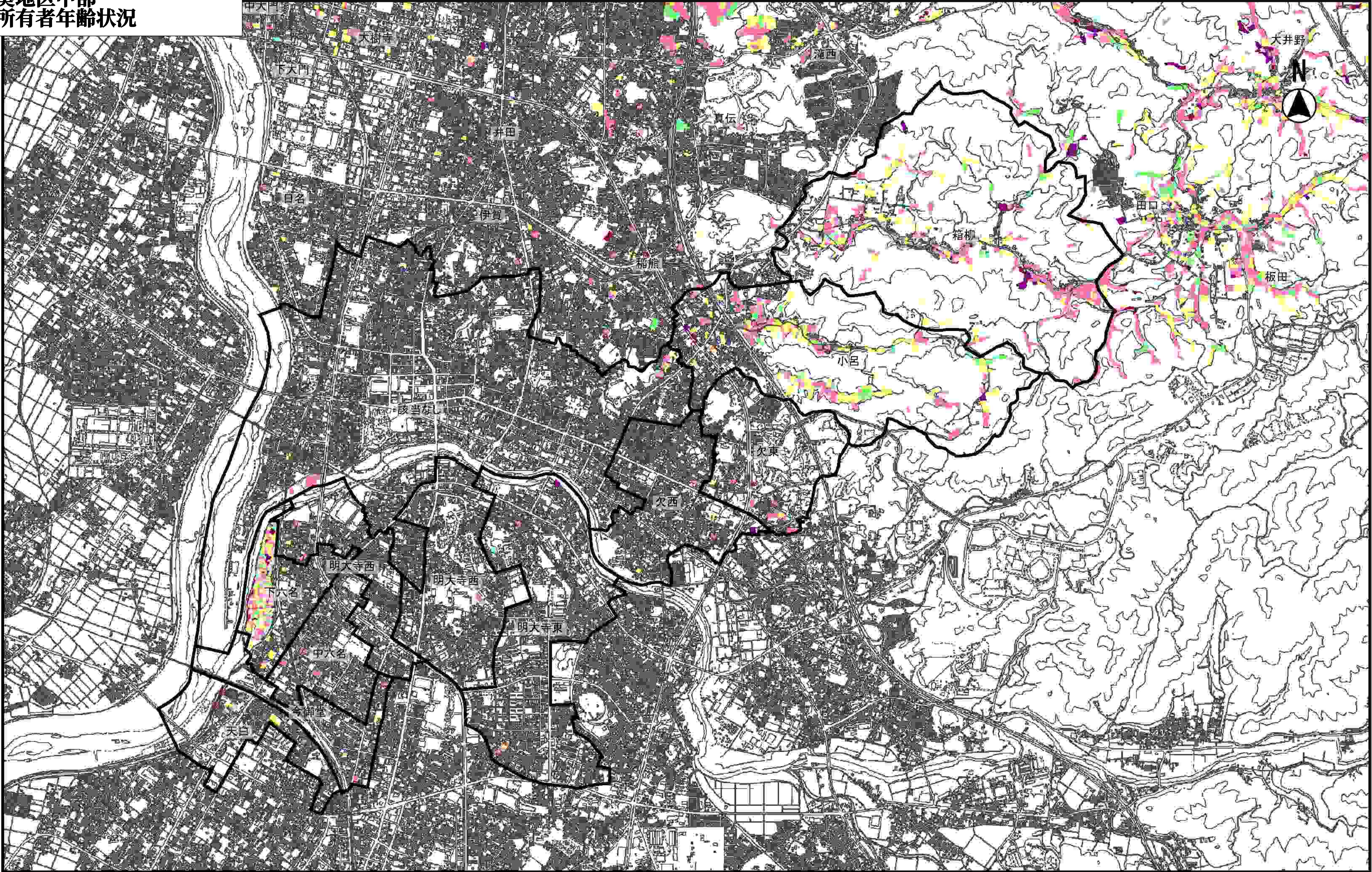
- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答

縮尺 1 : 25000

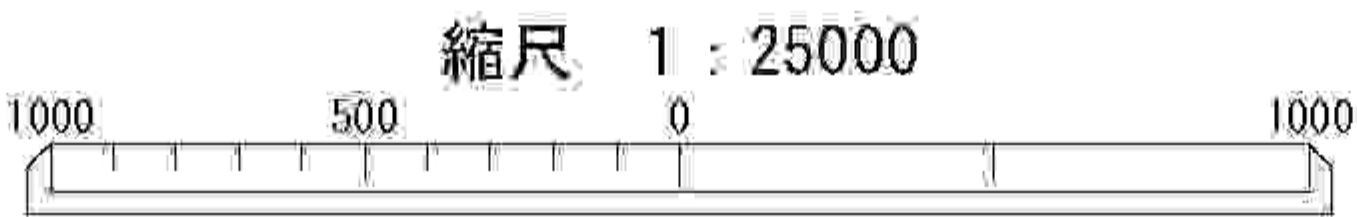
1000 500 0 1000

この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区中部
所有者年齢状況



- 凡例
- 75以上
 - 60〜74歳
 - 40〜59歳
 - 39以下
 - 不明・法人など



この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

市町村名	対象地区名 (地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
岡崎市	葵地区竜城	令和3年3月 日	令和3年3月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	7.6ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	0.9ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	6.3ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.7ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	5.6ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0ha
(備考)	

2 対象地区の課題

中心経営体が存在しないが、全域が市街化区域であり、今後宅地化が進行していく。 高齢化が進む中生産緑地の維持管理が必要である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

令和4年度に予定している特定生産緑地の指定を受ける農地については、必要に応じて都市農地貸借円滑化法を活用する。

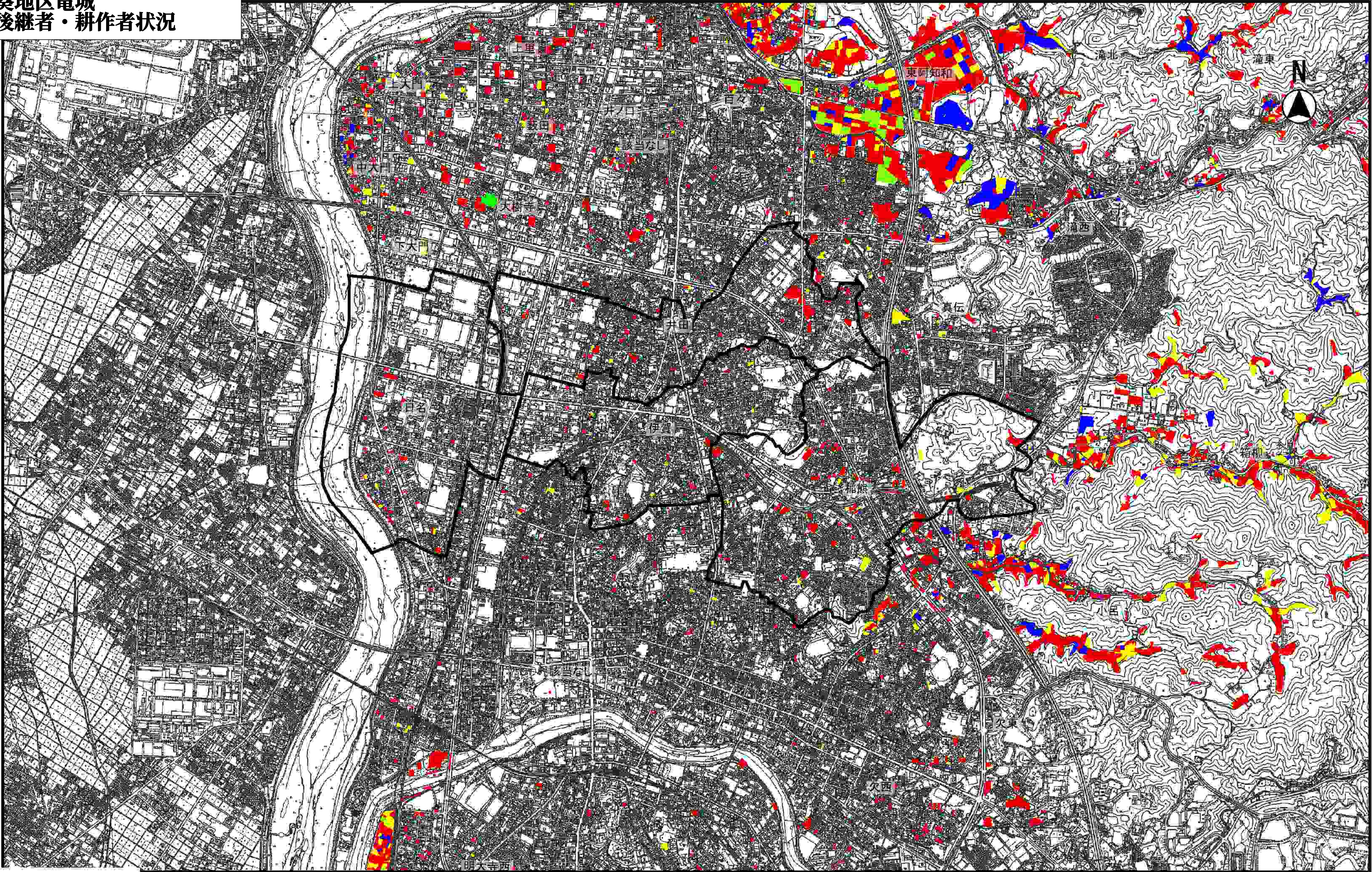
4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針 (任意記載事項)

貸出意向のある生産緑地についての情報を集積する。

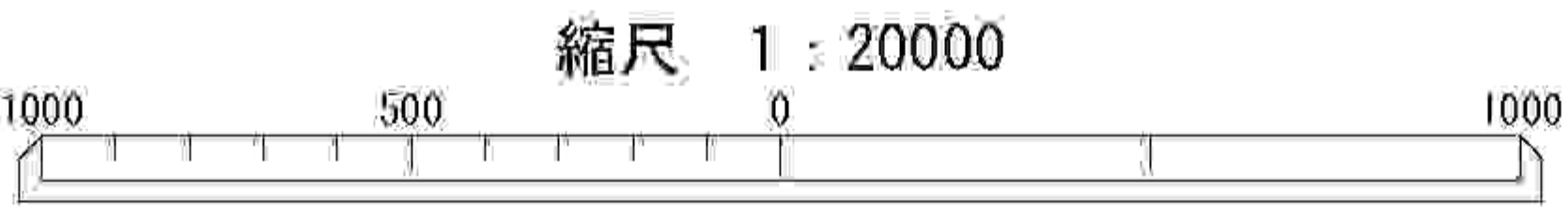
中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状			今後の農地の引受の意向			
		経営作目	経営面積		経営作目	経営面積		営農範囲

葵地区竜城
後継者・耕作者状況

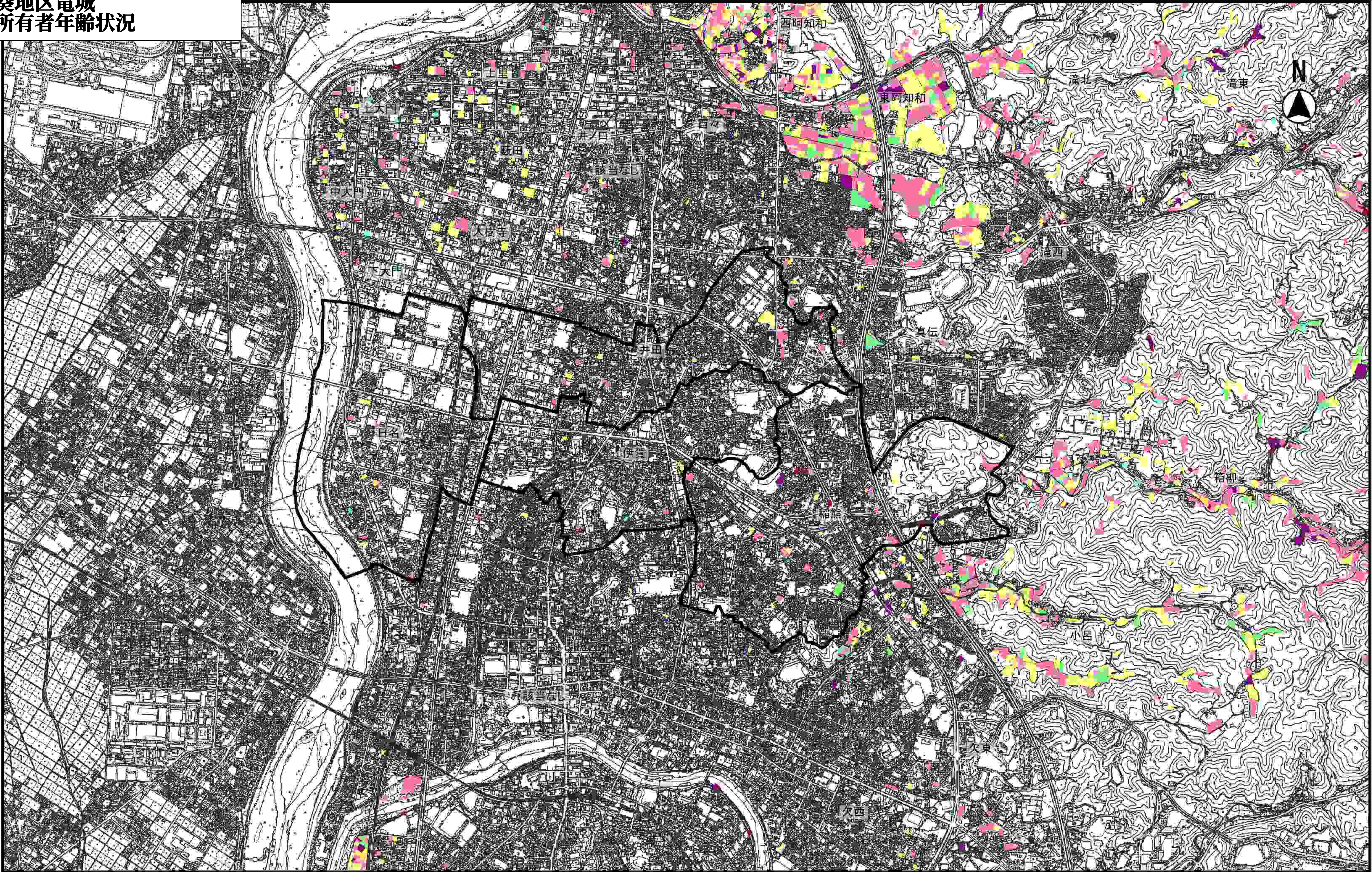


- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答

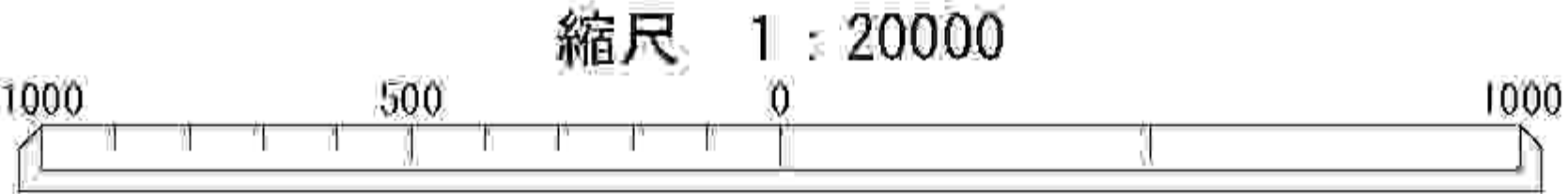


この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区竜城
所有者年齢状況



- 凡例
- 76以上
 - 60～74歳
 - 40～59歳
 - 39以下
 - 不明・法人など



この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

市町村名	対象地区名 (地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
岡崎市	葵地区大樹寺	令和3年3月 日	令和3年3月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	15.6ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	1.2ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	14.2ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	11.8ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1ha
(備考) 全体が市街化区域である。	

2 対象地区の課題

後継者が未定また不明の面積12.8haに対し、担い手の今後拡大以降のある面積は1haだが、全域が市街化区域であり、今後宅地化が進んでいくと思われる。 高齢化が進む中生産緑地の維持管理が必要である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

令和4年度に予定されている特定生産緑地に指定される農地については、都市農地貸借円滑化法により活用を進めていく。

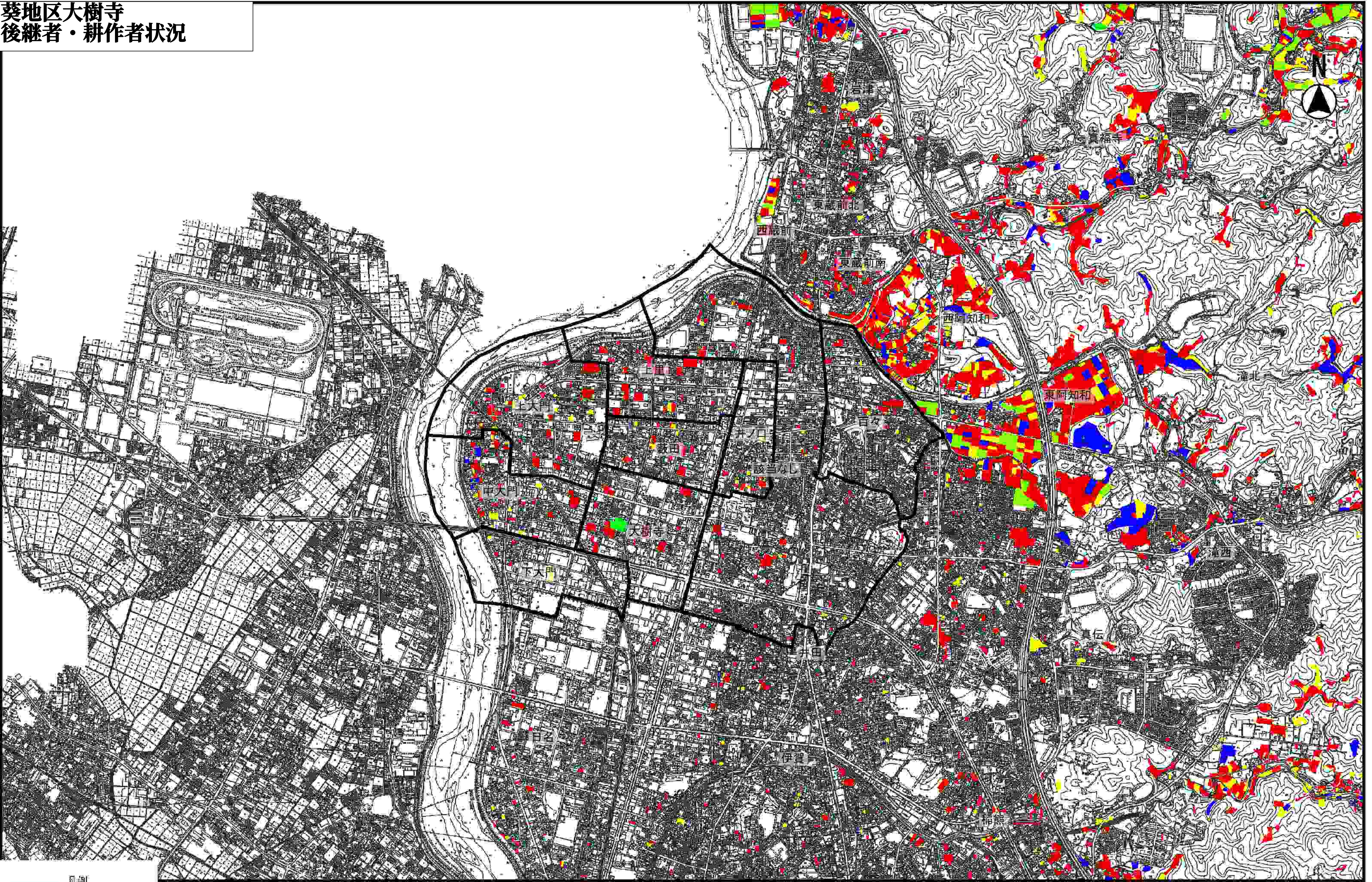
4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針 (任意記載事項)

生産緑地についての貸借希望の情報を収集する。

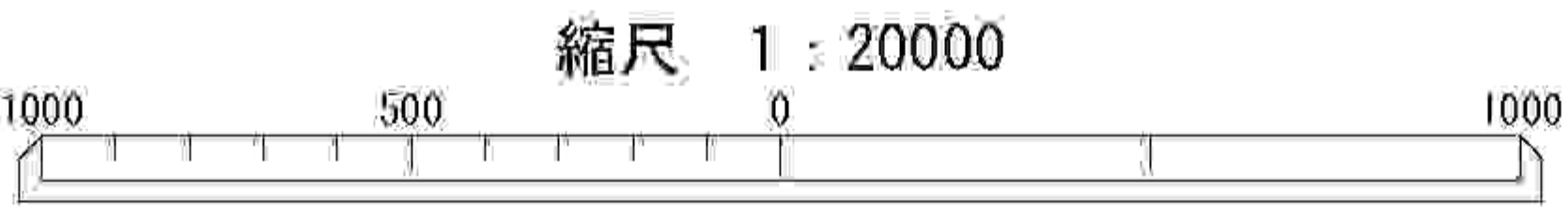
中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	今後の農地の引受の意向		今後の農地の引受の意向		営農範囲
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	
認農	藤江 敏雄	水稻、しめ縄	7 ha	水稻、しめ縄	7 ha	大樹寺、大門

葵地区大樹寺
後継者・耕作者状況



- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答

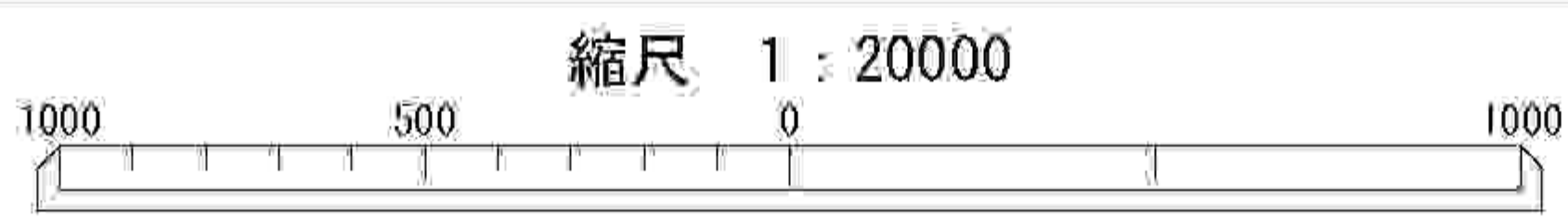


この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区大樹寺
所有者年齢別



- 凡例
- 75以上
 - 60～74歳
 - 40～59歳
 - 30以下
 - 不明・法人など



この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
岡崎市	葵地区常磐	令和3年3月 日	令和3年3月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	200.1ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	177.8ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	167.7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	27.1ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	117.4ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	50ha
(備考)	

2 対象地区の課題

今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、60才以上で後継者未定の農業者の耕作面積の方が、約94ha多く、担い手は大きく不足している。
現在個人で維持している小規模農家については機械の維持・更新の負担が大きい。
小規模区画の農地が多く、営農条件が悪いため、地域の担い手でも引き受けられない。
鳥獣害の被害が深刻化している。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

真伝・滝西については市街化が進行しており、耕作放棄地が発生しないよう地元農家などで維持管理を進めていく。
その他集落については地域の担い手の掘り起こしを図り集約を進める一方で、他地域の農家を誘導するための営農条件の改善について検討が必要である。

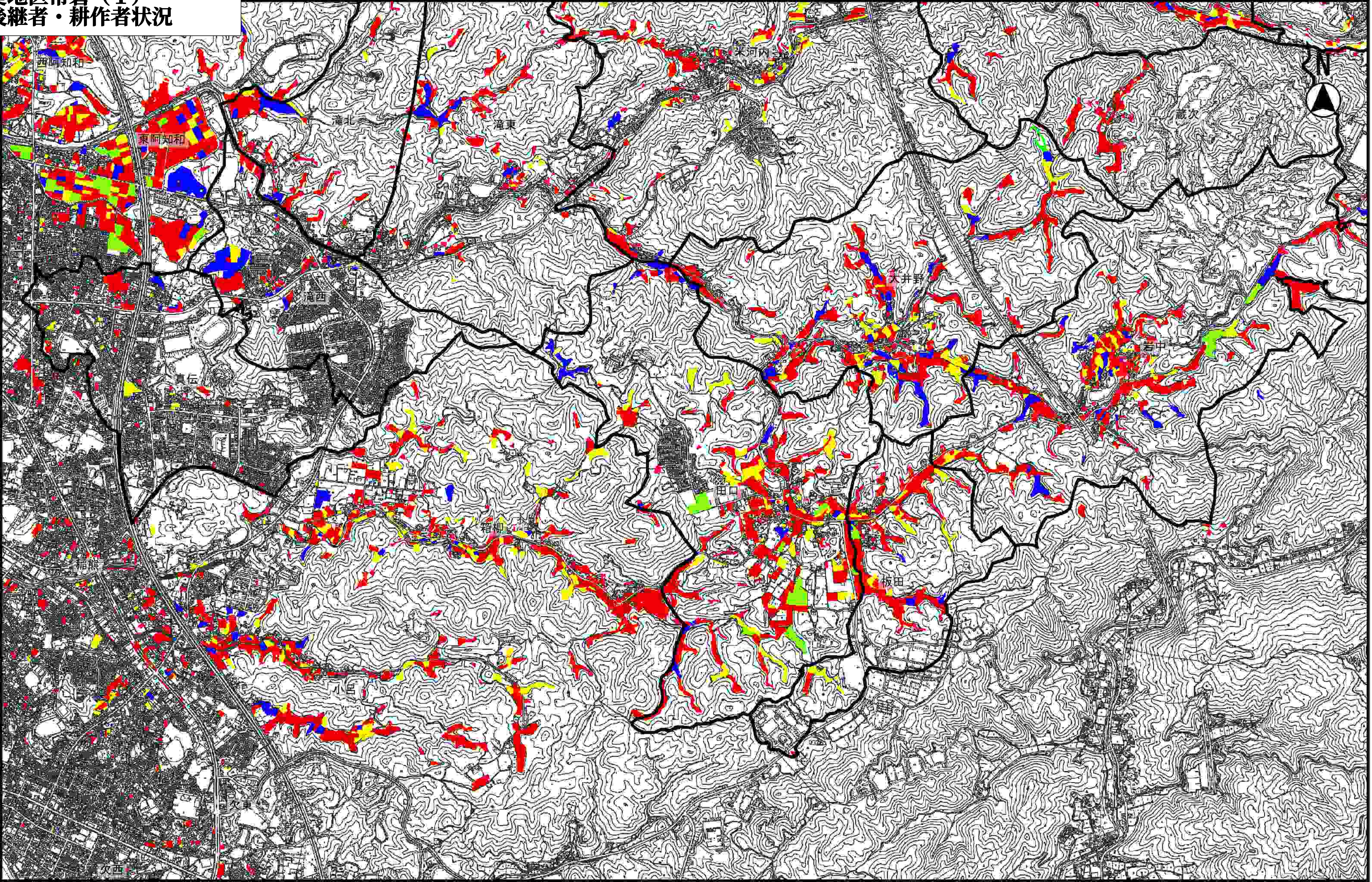
4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

鳥獣害の被害が深刻化しており、その対策が必要。
条件不利地については地域の負担が少ない形での営農条件の改善事業について検討する。ただし、事業の実施には実施地域の意思統一が条件のため、地域の中心となるものについて考えていく必要がある。
小規模農家の営農維持について対策を検討する。

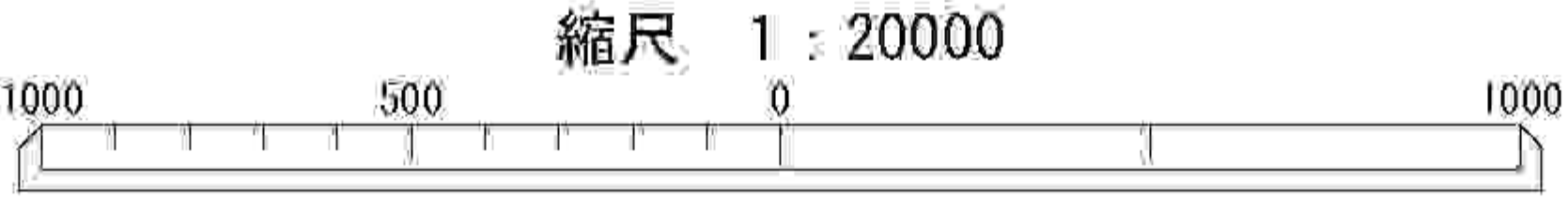
中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受の意向			営農範囲	
		経営作目	経営面積		経営作目	経営面積		
認農	鈴木吉地	ぶどう、千両、栗、ブルーベリー	2.8	ha	ぶどう、千両、栗、ブルーベリー	2.8	ha	駒立町、安戸町、米河内町
認農	中根墨雄	ぶどう	1.2	ha	ぶどう	1.2	ha	滝町
認農	志賀誠次 志賀重昭	酪農	70	頭	酪農	70	頭	田口町
		稲作	0.11	ha	稲作	0.11	ha	
認農・法	(株)太田商店 太田直樹	鶏肉 鶏卵	4800	羽	鶏肉 鶏卵	6000	羽	安戸町
			60000	羽		180000	羽	
認農・法	(株)山田農園	水稻、水耕葉物、露地野菜	1.83	ha	水稻、水耕葉物、露地野菜、イチゴ	53.1	ha	奥殿町、切山町、高隆寺町、田口町、西阿知和町
認農	野村康治	水稻、自然薯、サトイモ	2.33	ha	自然薯、サトイモ	0.13	ha	奥殿町、田口町

葵地区常磐（1）
後継者・耕作者状況

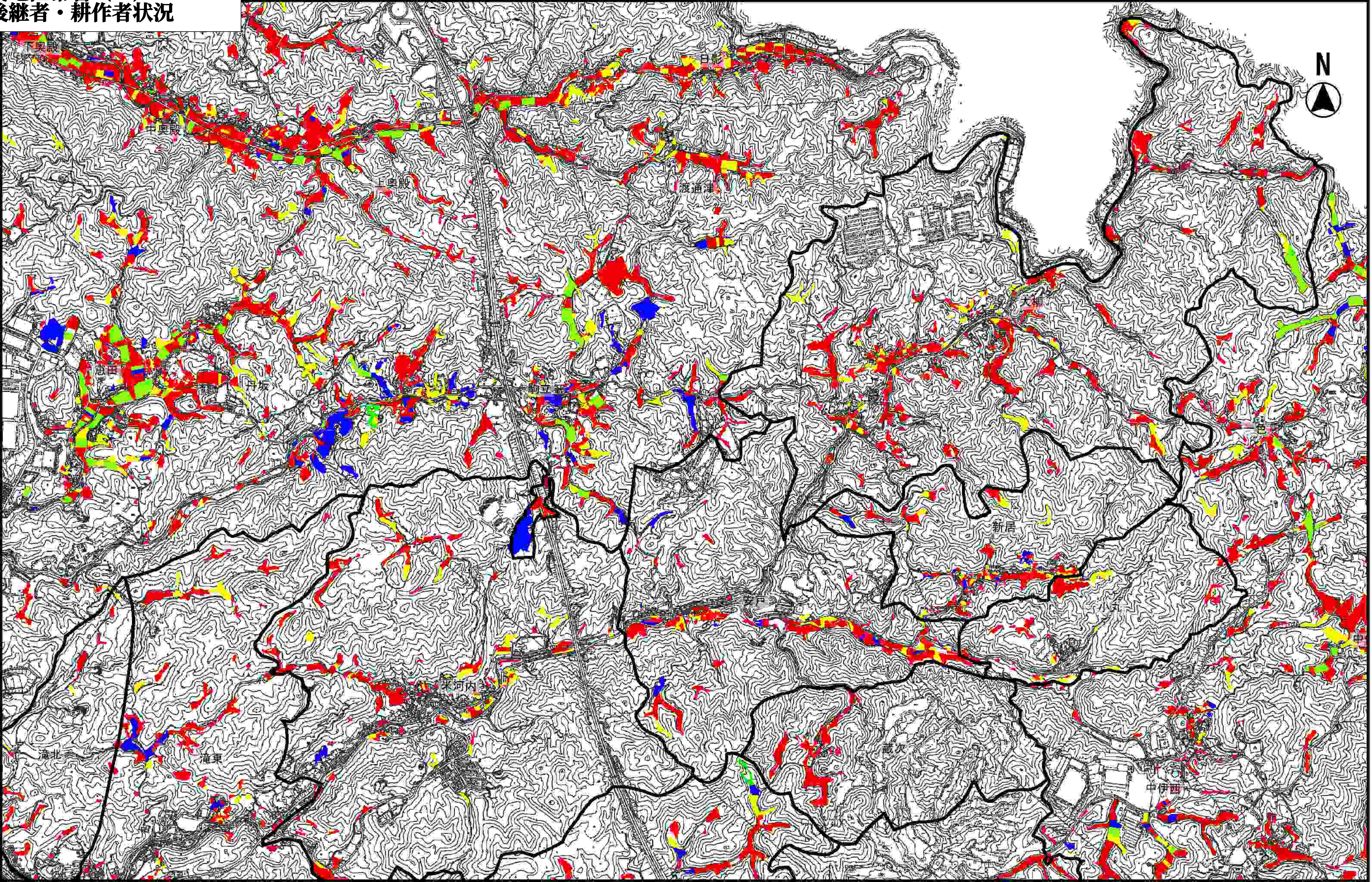


- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答

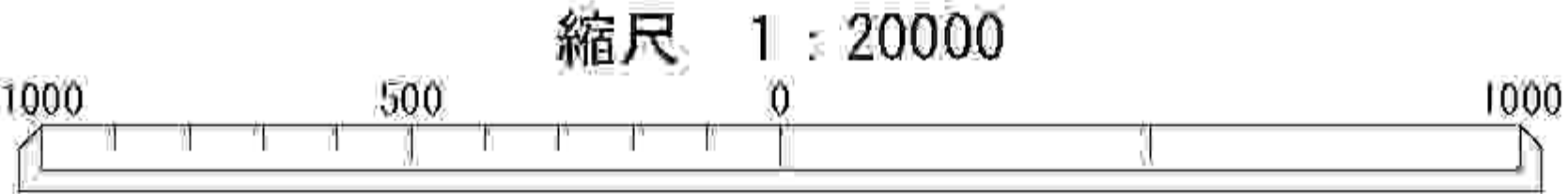


この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区常磐（2）
後継者・耕作者状況



- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答



この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区常磐
所有者年齢状況（1）



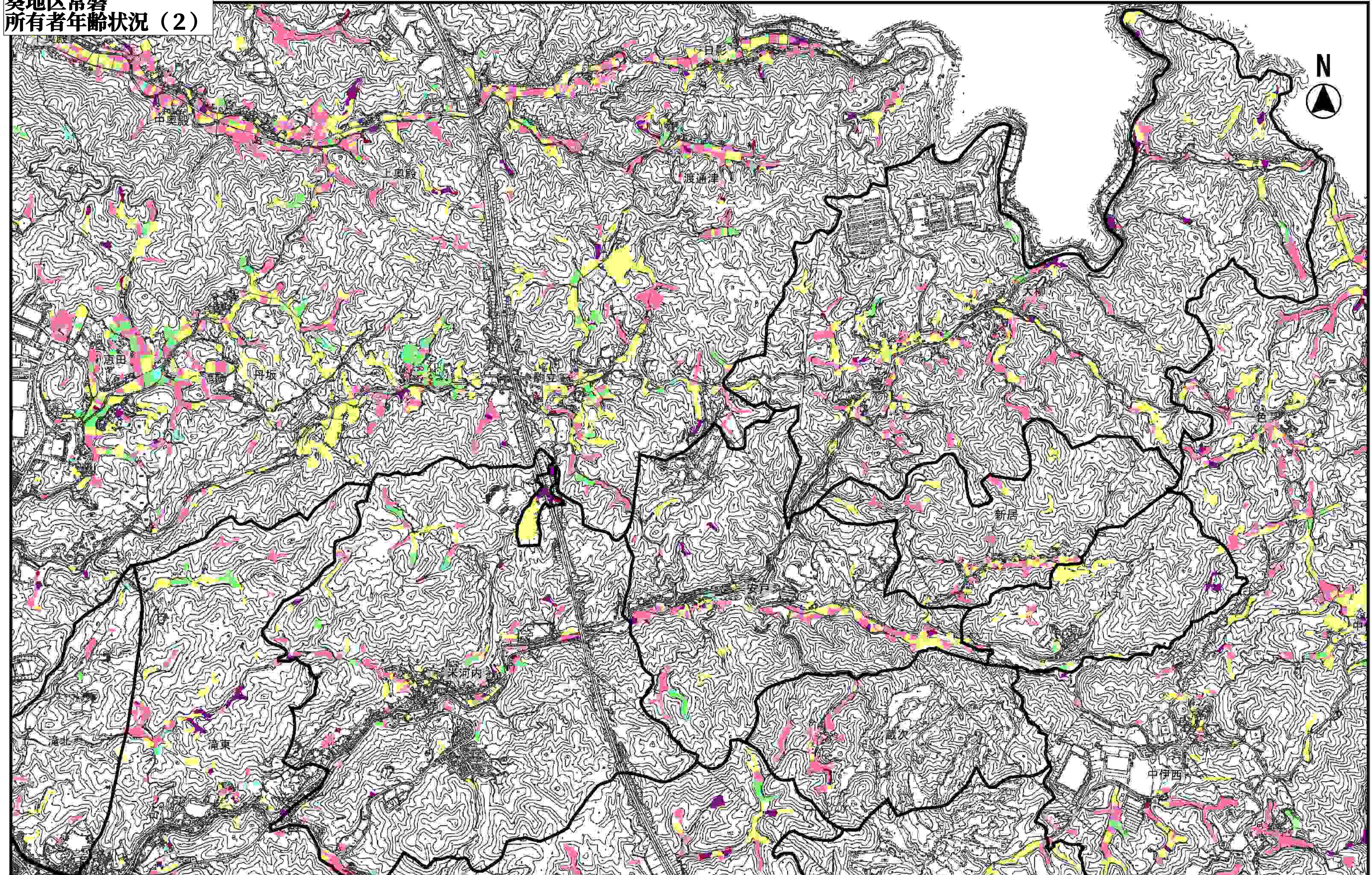
- 凡例
- 75以上
 - 60～74歳
 - 40～59歳
 - 39以下
 - 不明・法人など

縮尺 1 : 20000

1000 500 0 1000

この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区常磐
所有者年齢状況（2）



- 凡例
- 75以上
 - 60～74歳
 - 40～59歳
 - 39以下
 - 不明・法人など



この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

市町村名	対象地区名 (地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
岡崎市	葵地区岩津	令和3年3月 日	令和3年3月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	381.7ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	330.9ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	330.1ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	106.1ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	205.2ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	14.26ha
(備考)	

2 対象地区の課題

今後中心経営体が引き受けざる意向のある耕作面積よりも、60才以上で後継者未定の農業者の耕作面積の方が、約297ha多く、担い手の確保が必要である。 仁木町・細川町などで大規模区画化が進んだ農地については担い手が存在するものの、それ以外の地域は道路・水路の条件が悪く、引き受け手がいないのが現状である。 山間部で農地保全を担っている小規模農家については収入が少なく、農業機械の維持や更新が大きな負担となっている。 全域において鳥獣害や放置された山林による悪影響など、営農環境が急速に悪化したため耕作放棄されている農地が多く、営農再開することへの負担が大きい。 過去に意見を集約できず基盤整備がまとまらなかった地域については特に営農状況が悪化している。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

仁木町・細川町の平野部については現在の中心経営体への集約を進めていく。
それ以外の地域で担い手に集積するためには営農条件を改善するための基盤整備などの事業活用が必要である。

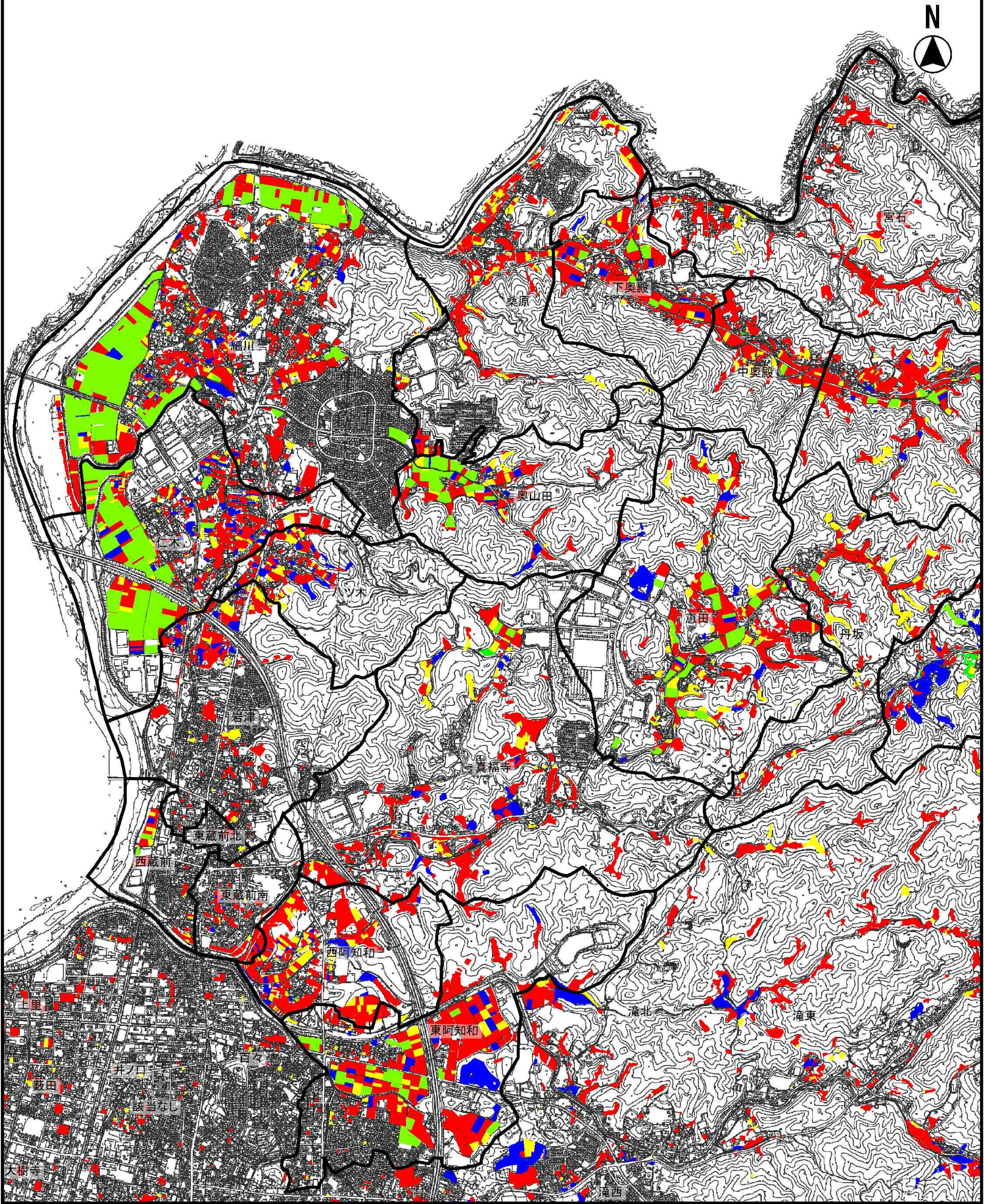
4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針 (任意記載事項)

鳥獣害対策をより一層進め、耕作放棄地の発生を抑止する必要がある。
山間部や集落の小規模農地については、移住希望者などへの譲渡について研究・検討する。
市街化区域とのアクセスが良いところについては家庭菜園 (市民農園) としての利用について検討する。
条件不利地については地域の負担が少ない形での営農条件の改善事業について検討する。ただし、事業の実施のため、地域の中心となる活動団体などについて考えていく必要がある。

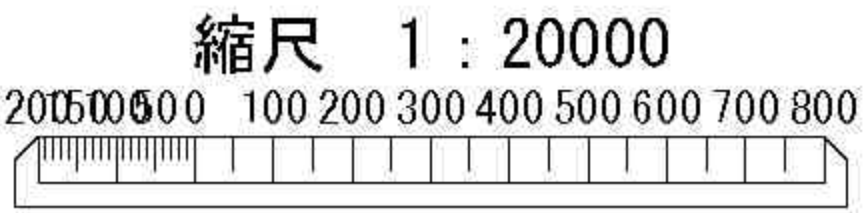
中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受の意向			営農範囲
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積		
認就	伊藤 隆	ぶどう	0.4 ha	ぶどう	0.6 ha		東阿知和町
認農	石川 修次	水稻、ぶどう	1.4 ha	水稻、ブドウ	1.7 ha		東阿知和町
認農	柴田 享治 柴田 直己	水稻、麦	33 ha	水稻、麦	35 ha		岩中町、奥山田町、仁木町、細川町
認農	岡田 瞳	ブドウ、水稻	1.2 ha	ブドウ、水稻	1.2 ha		駒立町
認農	岡田 益夫 岡田 一也	ブドウ、千両	2.55 ha	ブドウ、千両	2.65 ha		駒立町
認農	蜂須賀 享	養豚	300 頭	養豚	300 頭		
				水稻	1 ha		
認農	柴田 善彦 柴田 耕平	ぶどう、ジネンジョ、千両	2.7 ha	ぶどう、ジネンジョ、千両	2.7 ha		駒立町
認農	鈴木 宏誠	ぶどう	1.6 ha	ぶどう	1.6 ha		駒立町
認農	市川 悦通	水稻	1.1 ha	水稻	1.1 ha		
		肉牛	100 頭	肉牛	130 頭		
認農	市川 幸雄	施設なす	0.3 ha	施設なす	0.3 ha		大樹寺
認農	長坂 吉章	酪農	108 頭	酪農	108 頭		
認農	高橋 喜巨	ぶどう、イチゴ	1.25 ha	ぶどう、イチゴ	1.3 ha		恵田町、駒立町
認農	木俣 壽人 木俣 雅人	促成ナス、促成トマト、露地ナス、露地野菜、水稻	1.45 ha	促成ナス、促成トマト、露地ナス、露地野菜、水稻	1.55 ha		細川町
認就	田中 雅恵	露地野菜	0.31 ha	露地野菜	0.31 ha		仁木町
認農	鈴木 靖司 鈴木 政人	ブドウ、キウイフルーツ、水稻	1.7 ha	ブドウ、キウイフルーツ、水稻	1.7 ha		駒立
認就	大山 秀樹	ジネンジョ	0.25 ha	夏秋ナス、ジネンジョ	0.35 ha		駒立町
認農	矢頭 徳仁	水稻、麦、大豆、自然薯	23 ha	水稻、麦、大豆、自然薯	30.1 ha		恵田町、奥殿町、奥山田町、駒立町、真福寺町、細川町、渡通津町

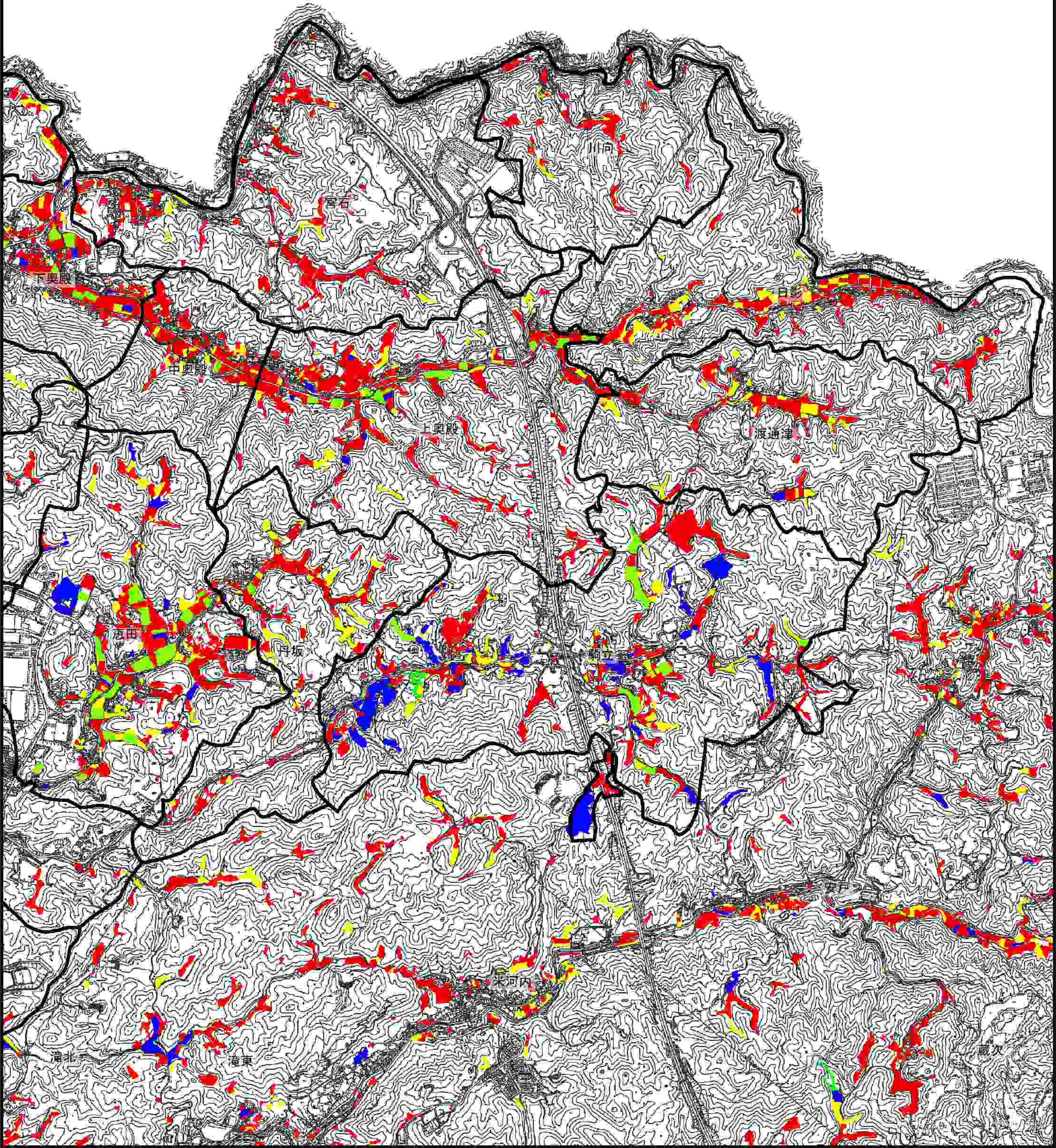
葵地区岩津（1）
後継者・耕作者状況



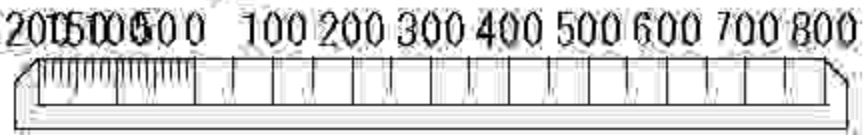
- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答



・この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。



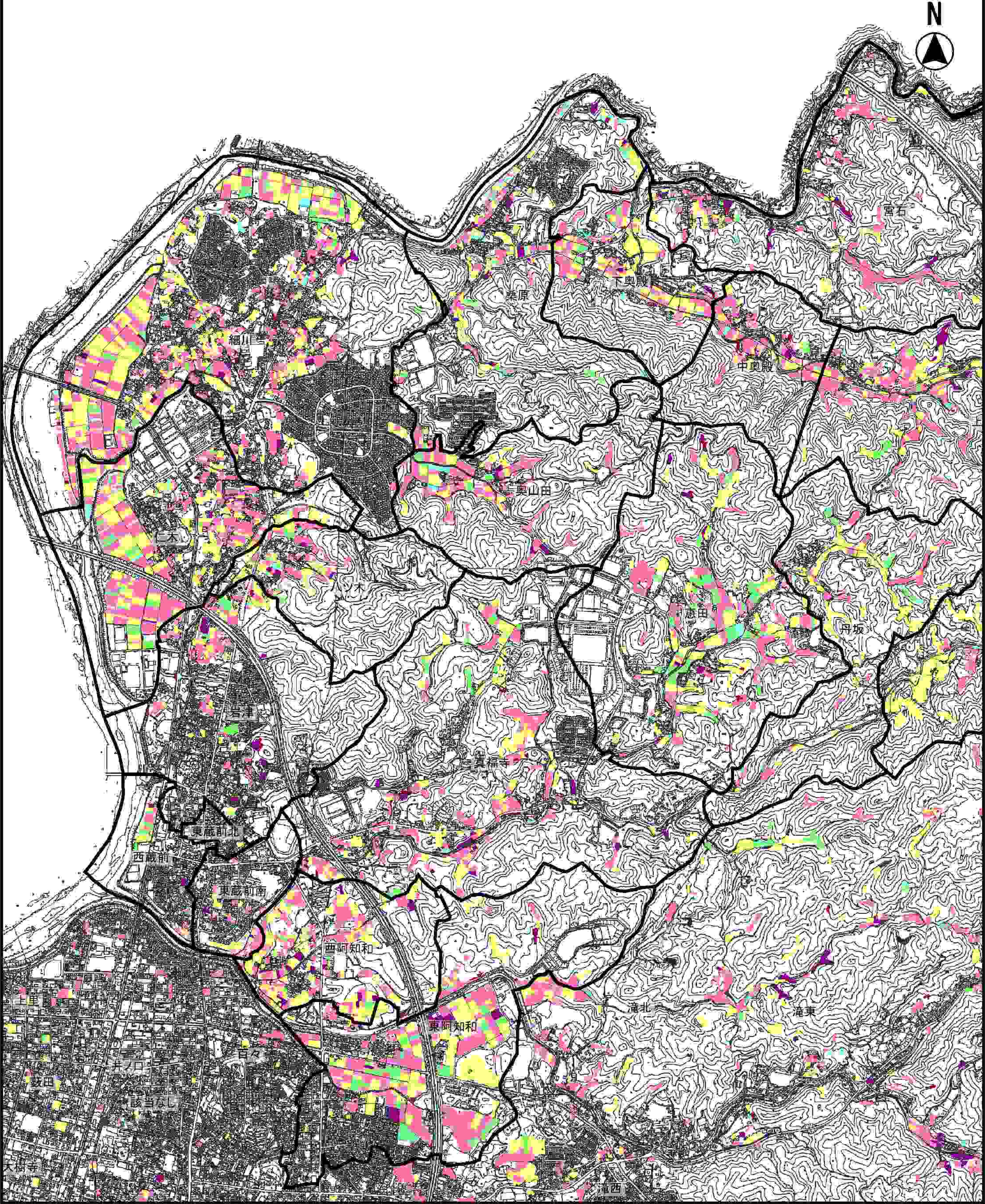
縮尺 1 : 20000



- 凡例
- 明確な後継者なし
 - 耕作者あり
 - 自作可能
 - 後継者有と回答

・この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報 の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。

葵地区岩津（1）
所有者年齢状況

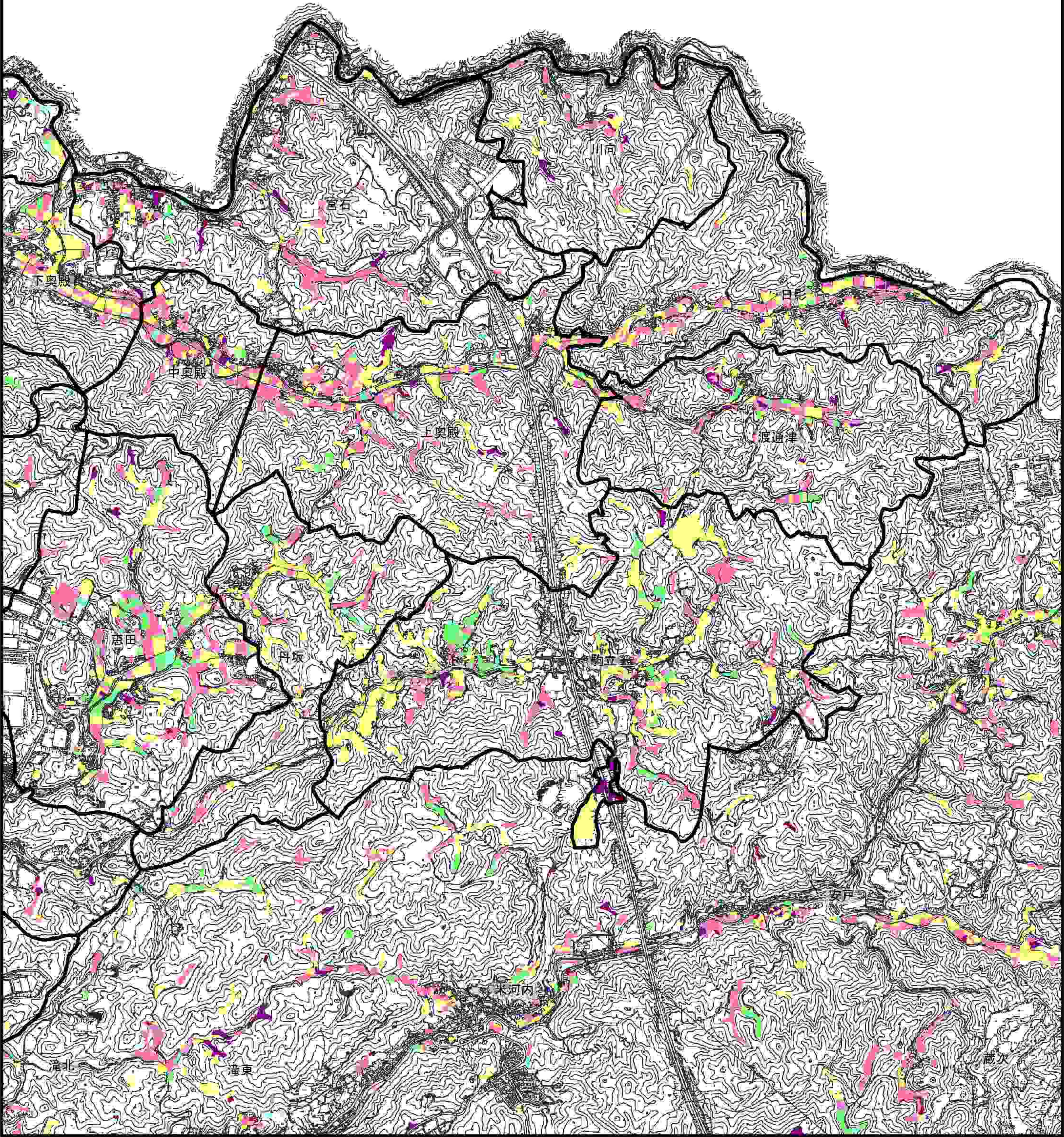


- 凡例
- 75以上
 - 60～74歳
 - 40～59歳
 - 39以下
 - 不明・法人など

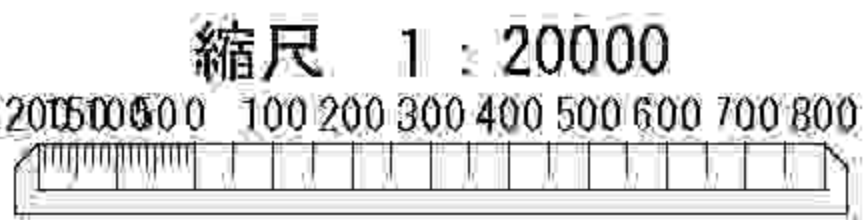
縮尺 1 : 20000

201500500 100 200 300 400 500 600 700 800

・この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報 の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。



- 凡例
- 75 以上
 - 60～74 歳
 - 40～59 歳
 - 39 以下
 - 不明・法人など



・この地図は参考図であり、内容を証明するものではありません。
図形情報 の時点、精度についてご確認の上ご利用ください。